

熱中症の緊急体制

土佐清水市立三崎小学校

熱中症を疑う症状

発生

- 四肢や腹筋のけいれん(つる)と筋肉痛
- 全身倦怠感、脱力感、めまい、吐き気、嘔吐、頭痛など
- 頻脈、顔面蒼白
- 足がもつれる・ふらつく・転倒する・突然座り込む・立ち上がり難いなど

- 応答が鈍い
- 言動がおかしい
- 意識がない 等

意識障害の有無

119番通報

(校長・教頭・主任)

なし

涼しい場所への避難
保健室に運び衣服をゆるめて寝かせる

水分摂取ができるか

できる

保健室

できない

水分・塩分を補給する

- 0.1~0.2%食塩水あるいはスポーツドリンク
- 熱けいれんの場合は生理食塩水(0.9%)などの濃い目の食塩水を補給

症状改善の有無

症状改善

改善しない

経過観察

- ・吐き気
- ・嘔吐

校長・教頭・教務主任

1. 教職員への指示
2. 救急車要請など各種判断
3. 保護者への連絡
4. 教育委員会への連絡
5. 必要に応じて校医等への相談

指 感 懇

周囲の教職員

- ・応急処置(養護教諭)
- ・AEDの準備(教頭・主任)
- (AED保健室)
- ・症状、時間の記録(教務主任)
- ・周囲の児童の管理(学級担任)
- ・救急隊の誘導(教頭)

応急処置

① 状態の把握(担任・養護教諭)

- ・意識、呼吸、心拍数、検温
- ・症状、経過の観察と記録

② 応急処置

- ☆氷やアイスパックで頸部、脇の下、足の付け根などの大きな血管を冷やす(体を冷やす)
- ☆足を高くして寝かせ、手足を末梢から中心部に向けてマッサージ(循環を促す)

※できるだけ、迅速に体温を下げる
ことが
できれば、救命率が上がる!!

病院へ!

体を冷やしながら、設備や治療スタッフの整った集中治療のできる病院へ搬送

救急車要請(119番)のポイント

- ① 救急です。熱中症による患者の搬送依頼です。
- ② いつ・・・〇時〇分頃
どこ・・・三崎小学校
だれ・・・〇才(〇年) 男 or 女児童
どのような症状か

- ③学校の所在地・連絡先
住所 土佐清水市三崎浦4-3-1
TEL 0880-85-0351
- ④救急車が来るまでの応急手当ての方法を聞

<